	類型		全	文系			理系		計			
	学年			1年	2年	3年		2年			3年	
	学級数		5	4	4	文Ⅰ 3	文Ⅱ 1	1	1	文系	理系	
	教科	科目										標準単位数
各 学 科 に 共 通 す る 各 教 科 目	国 語	現代の国語	2	2						2	2	
		言語文化	2	2						2	2	
		論理国語	4		2	3			2	2	5	4
		国語表現	4					3			0・3	
		古典探究	4		3	3			2	2	6	4
	地 理 歴 史	地理総合	2	2							2	2
		地理探究	3		3	3			2	3	0・6	0・5
		歴史総合	2	2							2	2
		日本史探究	3								0・6	0・5
		世界史探究	3								0・6	0・5
		※地理研究						2			0・2	
		※日本史研究									0・2	
		※世界史研究									0・2	
	公 民	公共	2		2				2		2	2
		政治・経済	2			3					3	
		※政治・経済研究						2			0・2	
	数 学	数学Ⅰ	3	3							3	3
		数学Ⅱ	4		◎4		3		◎4	4	4・7	4・8
		数学Ⅲ	3									0・4
		数学A	2	2							2・4	2
		数学B	2		2				2		2	2
		数学C	2				2			2	2・0	2
	理 科	物理基礎	2						2			0・2
		物理	4							5		0・5
		化学基礎	2	2							2	2
		化学	4						2	3		5
		生物基礎	2		2						2	0・2
生物		4									0・5	
地学基礎		2	2							2	2	
※化学基礎研究											0・2	
※生物基礎研究						2×2					0・2	
保 健 体 育	体育	7～8	3	2	2			2	2	7	7	
	保健	2	1	1				1		2	2	
芸 術	音楽Ⅰ	2								0・2	0・2	
	美術Ⅰ	2								0・2	0・2	
	書道Ⅰ	2								0・2	0・2	
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	3							3	3	
	英語コミュニケーションⅡ	4		5				5		5	5	
	英語コミュニケーションⅢ	4			5				5	5	5	
	論理・表現Ⅰ	2	◎2							2	2	
	論理・表現Ⅱ	2		◎2				◎2		2	2	
	論理・表現Ⅲ	2			2				2	2	2	
	※発展英語										0・2	
※時事英語										0・2		
家 庭 情 報	家庭基礎	2	2							2	2	
	情報Ⅰ	2		2				2		2	2	
主 として 開設 される 各 科 目 に お ける	体 育	スポーツⅡ								2	0・2	
		スポーツ総合演習									0・2	
	音 楽	音楽理論										0・2
		ソルフェージュ										0・2
	美 術	美術概論										0・2
素描											0・2	
総合的な探究の時間		3～6	1	1		1		1	1	3	3	
自立活動		△0～3	△1	△1		△1		△1	△1	0～3	0～3	
日本語指導		☆0～3	☆1	☆1		☆1		☆1	☆1	0～3	0～3	
単位数合計			31～33	31～33		31～33		31～33	31～33	93～99	93～99	
特 別 活 動	ホームルームの週時間数		3	1	1		1		1	1	3	
	指導計画の概要		ホームルーム活動：クラス、学年を単位とし、豊かな人間関係を築き活動を通して自他共に高めあうことをねらいとする。 生徒会活動：生徒の自主性を尊重し、学校行事・校外活動への積極的な参加を計画し実施する。 学校行事：勤労生産や奉仕的活動も積極的に取り入れ、各月に行事を計画し実施する。									

*1) 週5日の授業日のうち、2日は7限を実施。 *2) 1年は芸術3科目から1科目選択。

*3) 地理探究・日本史探究・世界史探究は2・3年で継続履修。

*4) 3年文Ⅰの化学基礎研究、生物基礎研究、地学基礎研究は2科目選択。

*5) 3年文Ⅱのスポーツ総合演習とスポーツⅡ、音楽理論とソルフェージュ、美術概論と素描はセットで選択。

*6) 3年理系の物理・生物は、2年次に履修した物理基礎・生物基礎を継続して履修。

*7) ※印の科目は学校設定科目。 *8) ◎は少人数指導。

*9) △「自立活動」は学校教育法施行規則第140条に基づき設定する障害に応じた特別の指導であり1～3年次において、最大3単位の履修が可能である。

*10) ☆「日本語指導」は学校教育法施行規則第86条の2に基づく特別の指導であり、生徒の実態に応じて実施する。

「自立活動」「日本語指導」の単位の認定については増加単位による認定である。